

はじめに

ロクラク・コントローラについて

このたびはロクラク・コントローラをお買い求めいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読み頂き、正しいお取扱をお願いいたします。
ロクラク・コントローラは、Windows 環境で、「ロクラク」との記録映像(ファイル)転送及び、「ロクラク」をリモート制御するためのソフトウェアです。
ロクラク・コントローラは、本体側が「ロクラク」・「ロクラク・マルチ」の場合と「ロクラク・スーパー」の場合ではサポートする機能が異なりますのでご注意ください。
「ロクラク」本体の接続方法及び設定方法については、お買い上げ頂いた「ロクラク」本体に付属している取扱説明書をご覧になり、正しく接続及び設定して下さい。

本書の構成について

本書は5つの節で構成しています。

- ・ 「はじめに」は、本節です。
- ・ 「接続」では、「ロクラク」とPCとの接続について記載しています。
- ・ 「初期操作」では、ロクラク・コントローラのインストール方法、及びインストールする上での注意事項を記載していますので、必ずお読みください。
- ・ 「操作方法」では、ロクラク・コントローラの各機能について説明しています。
- ・ 「付録」は、ロクラク・コントローラでの解からないことや、ロクラク・コントローラによく使われている用語の解説などを記載しています。

本書の表記について

- ・ とくにことわり書きのない場合、Windows98SE、WindowsMe、Windows2000 を Windows と表記しています。
- ・ とくにことわり書きのない場合、Windows 搭載 DOS/V コンピュータを PC と表記します。
- ・ とくにことわり書きのない場合、パーソナルビデオレコーダー「ロクラク」・「ロクラク・マルチ」・「ロクラク・スーパー」を「ロクラク」と総称します。
- ・ とくにことわり書きのない場合、PC/Windows 環境上において、「ロクラク」との記録映像ファイル転送/「ロクラク」のリモート制御機能を提供する本ソフトウェアを、ロクラク・コントローラと表記します。

本ソフトウェアの主な機能

「ロクラク」には、『ロクラク』・『ロクラク・マルチ』・『ロクラク・スーパー』の3種類のモデルがあり、それぞれロクラク・コントローラでお使い頂ける機能に違いがあります。以下の記載では、機能毎に対応する『ロクラク』・『ロクラク・マルチ』・『ロクラク・スーパー』それぞれの機種について示します。

「ロクラク」再生機能 (『ロクラク・スーパー』でのみご利用いただけます。)

「ロクラク」の録画済み記録映像ファイルをリモート制御により再生します。「ロクラク」のビデオ・オーディオ出力端子をテレビに接続してからご覧ください。

「ロクラク」再生中のトリック再生機能 (『ロクラク・スーパー』でのみご利用いただけます。)

「ロクラク」をリモート制御にて再生操作したあとで、再生映像の早送り、巻戻し、スロー、スチル、フリーズの5種類のトリック再生を行えます。「ロクラク」のビデオ・オーディオ出力端子をテレビに接続してからご覧ください。

「ロクラク」録画機能 (『ロクラク・スーパー』でのみご利用いただけます。)

「ロクラク」に接続された外部入力映像を、リモート制御により録画する機能です。「ロクラク」外部入力端子に映像機器(ビデオカメラ等。VHS ビデオ/DVD/レーザーディスクの場合、録画防止機能(コピーガード)がかかっている映像は録画できません)からの映像・音声出力を接続して下さい。ロクラク・コントローラから「ロクラク」に接続されたアンテナ入力からのテレビ(地上波)放送番組映像を、選択するように設定することはできません。

「ロクラク」録画済み記録映像ファイルをPCに転送する機能

(『ロクラク』・『ロクラク・マルチ』・『ロクラク・スーパー』対応)

「ロクラク」の録画済み記録映像ファイルを、本ソフトウェアをお使いのPCに転送して、指定したフォルダに保存することができます。(PCに転送した記録映像ファイルは、「ロクラク」の記録映像バックアップとして、あるいはPC上で再生してご覧いただけます。)

PCに保存している「ロクラク」記録映像ファイルを「ロクラク」に転送する機能

(『ロクラク』・『ロクラク・マルチ』・『ロクラク・スーパー』対応)

上記PCに保存しておいた「ロクラク」記録映像ファイルを「ロクラク」に転送して、「ロクラク」上で再生してご覧いただけます。

「ロクラク」録画済み記録映像ファイルをストリーム変換する機能^{†.1 2 3}

(『ロクラク』・『ロクラク・マルチ』・『ロクラク・スーパー』対応)

PCに転送した「ロクラク」の録画済み記録映像ファイルを、MPEG2ビデオ再生ソフトウェアにて再生可能な形式に、ストリーム変換します。

†.1 : MPEG2ビデオ再生ソフトウェアによっては、画像が乱れる場合があります。

†.2 : 録画済み記録映像ファイル(録画設定のパラメータ)によっては、MPEG2ビデオ再生ソフトウェアが未対応のために再生できない場合があります。

†.3 : 「ロクラク」にて編集したファイルを再生する場合、画像が乱れる場合があります。

動作環境

パソコン	DOS/V
対応OS	Windows98SE 日本語版 WindowsMe 日本語版 Windows2000 日本語版
CPU	MPEG2ビデオ再生ソフトウェアに依存
メインメモリ	MPEG2ビデオ再生ソフトウェアに依存
必要なソフト	MPEG2ビデオ再生ソフトウェア (市販のMPEG2ビデオ再生ソフトウェア)

表記している対応機種以外での動作保証はいたしかねます。

Windows は、Microsoft Windows operating system の略称として表記しています。

Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

その他一般に会社名および商品名は各社の商標または商標登録です。

仕様は予告なく変更されることがあります。

